

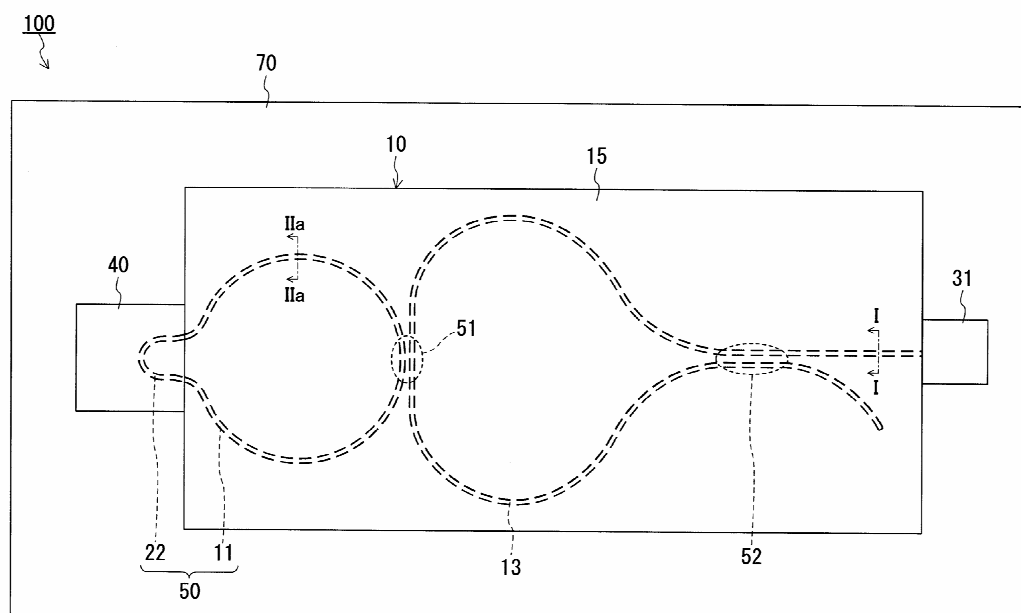
技術の名称

光ジャイロ素子

適用分野

光ジャイロ

- 目的 製造が容易で、且つ消費電力が少ない光ジャイロ素子を提供することを目的とする。
- 効果 本発明によれば、半導体光増幅器が形成された基板と光導波路が形成された基板とを付き合わせることで環状の光導波路が形成されているので、製造が容易でコストダウンが図れる。
- 技術概要 本発明は、環状の光路50を互いに逆方向に伝播するレーザ光の周波数差から回転角速度を求める光ジャイロ素子100であって、第1の基板10に形成された光導波路11と第2の基板に形成された半導体光増幅器40と、レーザ光の一部を光路50から引き出す引き出し手段51と、レーザ光の周波数差を観測するフォトダイオード31と、から構成されている。
- 特記事項、図など



- 主たる提供特許 特許等の名称 : 光ジャイロ素子
 登録番号 :
 出願番号 : 特願2007-320810 出願日 : 平成19年12月12日
 公開番号 :
- 実施実績 有、○無 ■ 提供形態 ○実施許諾、×権利譲渡

お問合せ先

株式会社 国際電気通信基礎技術研究所 (ATR) 経営統括部 知的財産チーム
 〒619-0288 京都「けいはんな学研都市」光台二丁目2番地2
 TEL 0774-95-2521 E-mail ; patent@atr.jp